

障がい等のある受検生への合理的な配慮 配慮内容例

英検2020 2 days S-Interview

試験名：英検2020 2 days S-Interview

※各区分に記載している「配慮する事項」は、代表的な事項を例として掲載しています。なお、表に記載がない受験上の配慮を希望する場合は、各資格・検定試験実施主体に相談してください。（英検サービスセンター 障がい者特別措置係 03-3266-6507）

【ア】視覚に関する配慮事項

対象となる者	全ての技能において配慮する事項	配慮する事項（例）			必要な提出書類
		リスニング	リーディング	ライティング	
全盲の方		<ul style="list-style-type: none"> 別室 解答時間 延長（通常10秒⇒20秒） 点字での実施 点字の問題冊子を使用して受験し、点字用解答用紙に解答。3級のリスニング第1部ではイラストを用いず、イラストの日本語説明文に置き換え。 	<ul style="list-style-type: none"> 別室 解答時間 延長（通常の1.5倍） 点字での実施 点字の問題冊子を使用して受験し、点字用解答用紙に解答。3級のリスニング第1部ではイラストを用いず、イラストの日本語説明文に置き換え。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般同室（優先受験） 点字の問題カードを使用して受験。イラストについては、イラスト説明文で代用。 	<ul style="list-style-type: none"> 英検2020 2 days S-Interview受験上の配慮申請 障がいの程度を証明する書類（障害手帳のコピー、医師の診断書等）
障害等級が6級程度より重度の視覚障がいの方	<ul style="list-style-type: none"> 機器の持参使用（点字盤、パーキンス、ルーベ・拡大機器、オプテスコープ、照明器具、触知時計） 介助者の同伴（試験中は除く） 乗用車での来場 	<ul style="list-style-type: none"> 別室 解答時間 延長（通常10秒⇒20秒） 拡大黒字A3での実施 弱視用のA3問題冊子（25Pゴシック体文字）を使用して受験し、A3の拡大文字解答用紙に解答番号を書き込む方法。 普通黒字A4での実施 弱視用のA4問題冊子（18Pゴシック体文字）を使用して受験し、A4の文字解答用紙に解答番号を書き込む方法。 オプテスコープでの実施 通常問題のコピー（A4）をオプテスコープで拡大して受験し、直接問題冊子に○をつけて解答する方法。 	<ul style="list-style-type: none"> 別室 解答時間 延長（通常の1.5倍） 拡大黒字A3での実施 弱視用のA3問題冊子（25Pゴシック体文字）を使用して受験し、A3の拡大文字解答用紙に解答番号を書き込む方法。 普通黒字A4での実施 弱視用のA4問題冊子（18Pゴシック体文字）を使用して受験し、A4の文字解答用紙に解答番号を書き込む方法。 オプテスコープでの実施 通常問題のコピー（A4）をオプテスコープで拡大して受験し、直接問題冊子に○をつけて解答する方法。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般同室（優先受験） 別室（オプテスコープ） ※機器設置・撤収のため（優先受験） 拡大黒字A3 弱視用のA3問題カード（25Pゴシック体文字）を使用。イラストにはイラスト説明文が付記されている。 普通黒字A4 弱視用のA4問題カード（18Pゴシック体文字）を使用。イラストにはイラスト説明文が付記されている。 普通黒字（オプテスコープ使用） 弱視用のA4問題カード（18Pゴシック体文字）をオプテスコープで拡大して受験 	
それ以外の視覚障がいの方	<ul style="list-style-type: none"> 機器の持参使用（ルーベ・拡大機器、照明器具、触知時計） 介助者の同伴（試験中は除く） 乗用車での来場 	<ul style="list-style-type: none"> 文字解答 文字解答用紙に解答番号を書き込む方法。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字解答 解答を文字解答用紙に書き込む方法。 	<ul style="list-style-type: none"> 優先受験 受験者の不自由の度合いを考慮して面接室に誘導し、優先的に面接を受けてもらう措置。 	

【イ】聴覚に関する配慮事項

対象となる者	全ての技能において配慮する事項	配慮する事項（例）			必要な提出書類	
		リスニング	リーディング	ライティング		
障害等級が6級程度より重度の聴覚障がいの方	<ul style="list-style-type: none"> 機器の持参使用（補聴器、FMマイク付き補聴器） 介助者の同伴（試験中は除く） 乗用車での来場 	<ul style="list-style-type: none"> テロップ リスニングテストを音声でなく文字で映し受映。 強音放送 リスニングテストを別室にてボリュームを上げて受験。 座席配置 リスニングテストの座席配置措置のため、スピーカー近くに座席を配席して受験。 ※テロップのみ受験者心得を文字で提供 ※座席配置のみ同室 			<ul style="list-style-type: none"> 筆談 面接委員からの指示や質問はフラッシュカード（FC）で提示。受験者は、FCを見て質問に対する応答を英文で書いて解答。 ※応答記入時間を設定（級・設問により異なる） FC+口話 面接委員からの指示や質問はフラッシュカード（FC）で提示。受験者は、FCを見て質問に対する応答を口話で解答。 大声 通常通りの面接を行うが、初めに聞こえ具合を確認し、大きめの声で行う。 ※一般同室（優先受験） ※筆談、FC+口話については、FC提示のため、通常時間よりは長くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 英検2020 2 days S-Interview受験上の配慮申請 障がいの程度を証明する書類（障害手帳のコピー、医師の診断書等）
それ以外の難聴者の方		<ul style="list-style-type: none"> 座席配置 リスニングテストの座席配置措置のため、スピーカー近くに座席を配席。 		<ul style="list-style-type: none"> 大声 通常通りの面接を行うが、初めに聞こえ具合を確認し、大きめの声で行う。 ※一般同室（優先受験） 		

【ウ】肢体不自由に関する配慮事項

対象となる者	全ての技能において配慮する事項	配慮する事項（例）			必要な提出書類
		リスニング	リーディング	ライティング	
障害等級が4級程度より重度の上肢障がい者で書字ができないまたは著しく困難な方	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子の持参使用 介助者の同伴（試験中は除く） 乗用車での来場 机の持参使用可 	<ul style="list-style-type: none"> チェック解答（時間延長あり） 上肢が不自由なためマークシートではなく問題冊子に直接○をつけて解答する方法。問題冊子は事前申告にあわせ、拡大（A3）と普通（A4）の内、どちらかを使用。 ※別室 ※解答時間延長（通常10秒⇒20秒） PCによる解答 上肢が不自由なため協会が用意するWindows搭載のタブレットPCを用いて、テキスト文書を作成して解答する方法。Wordなどの文章作成ソフトは使用できない。（申請後に同意書の提出が必要）タブレットPCにはタッチペンが付属。 ※別室 ※時間延長（通常10秒⇒20秒） ※事前申請により許可 ※キーボード持込 ※マウス持込 ※USB差込口は1つ ※個人PCの持込不可 ※ソフトウェアのインストール不可 	<ul style="list-style-type: none"> チェック解答（時間延長あり） 上肢が不自由なためマークシートではなく問題冊子に直接○をつけて解答する方法。問題冊子は事前申告にあわせ、拡大（A3）と普通（A4）の内、どちらかを使用。 ※別室 ※解答時間延長（通常の1.5倍） PCによる解答 上肢が不自由なため協会が用意するWindows搭載のタブレットPCを用いて、テキスト文書を作成して解答する方法。Wordなどの文章作成ソフトは使用できない。（申請後に同意書の提出が必要）タブレットPCにはタッチペンが付属。 ※別室 ※解答時間延長（通常の1.5倍） ※事前申請により許可 ※キーボード持込 ※マウス持込 ※USB差込口は1つ ※個人PCの持込不可 ※ソフトウェアのインストール不可 	<ul style="list-style-type: none"> 優先受験 受験者の不自由の度合いを考慮して面接室に誘導し、優先的に面接を受けてもらう措置。スピーキングテストの実施方法は通常通り。 ※一般同室（優先受験） 	<ul style="list-style-type: none"> 英検2020 2 days S-Interview受験上の配慮申請 障がいの程度を証明する書類（障害手帳のコピー、医師の診断書等）
上記以外の上肢障がいの方	<ul style="list-style-type: none"> チェック解答（時間延長なし） 上肢が不自由なためマークシートではなく問題冊子に直接○をつけて解答する方法。問題冊子は事前申告にあわせ、拡大（A3）と普通（A4）の内、どちらかを使用。 		<ul style="list-style-type: none"> 優先受験 受験者の不自由の度合いを考慮して面接室に誘導し、優先的に面接を受けてもらう措置。スピーキングテストの実施方法は通常通り。 ※一般同室（優先受験） 		
下肢障がいの方・体幹機能障がいの方	<ul style="list-style-type: none"> 試験会場内での移動や座席の配置に配慮。 ※会場設備により別室受験となる場合がある。 		<ul style="list-style-type: none"> 優先受験 受験者の不自由の度合いを考慮して面接室に誘導し、優先的に面接を受けてもらう措置。スピーキングテストの実施方法は通常通り。 ※一般同室（優先受験） 		

【エ】病弱に関する配慮事項

対象となる者	全ての技能において配慮する事項	配慮する事項（例）			必要な提出書類	
		リスニング	リーディング	ライティング		
病弱体質で特別措置申請をされた方	<ul style="list-style-type: none"> 介助者の同伴（試験中は除く） 乗用車での来場 車椅子の持参使用 	<ul style="list-style-type: none"> 試験会場内での移動や座席の配置に配慮。 ※会場設備により別室受験となる場合がある。 別室（時間延長なし） 受験者の状況により必要と判断された場合は別室での受験を設定。試験方法は一般と同一。 机の持参使用 			<ul style="list-style-type: none"> 優先受験 受験者の不自由の度合いを考慮して面接室に誘導し、優先的に面接を受けてもらう措置。スピーキングテストの実施方法は通常通り。 ※一般同室（優先受験） 	<ul style="list-style-type: none"> 英検2020 2 days S-Interview受験上の配慮申請 障がいの程度を証明する書類（障害手帳のコピー、医師の診断書等）

【オ】発達障がいに関する配慮事項

対象となる者	全ての技能において配慮する事項	配慮する事項（例）			必要な提出書類
		リスニング	リーディング	ライティング	
発達障がい等で特別措置申請をされた方	<ul style="list-style-type: none"> 介助者の同伴（試験中は除く） 乗用車での来場 	<ul style="list-style-type: none"> 座席配置 受験者の状況により教室内での座席を予め設定。試験方法は一般と同一。 時間延長 学習障がい等により必要と判断された場合は、試験時間を延長し、別室での受験を設定。 ※解答時間延長（通常10秒⇒20秒） ※別室 別室（時間延長なし） 受験者の状況により必要と判断された場合は別室での受験を設定。試験方法は一般と同一。 解答方法 マークシート以外での解答方法を希望する場合は、視覚障がい者用・上肢障がい者用の資料を転用できる。申請書の「特記事項」欄にその旨を記載。 	<ul style="list-style-type: none"> 座席配置 受験者の状況により教室内での座席を予め設定。試験方法は一般と同一。 時間延長 学習障がい等により必要と判断された場合は、試験時間を延長し、別室での受験を設定。 ※解答時間延長（通常の1.5倍） ※別室 別室（時間延長なし） 受験者の状況により必要と判断された場合は別室での受験を設定。試験方法は一般と同一。 解答方法 マークシート以外での解答方法を希望する場合は、視覚障がい者用・上肢障がい者用の資料を転用できる。申請書の「特記事項」欄にその旨を記載。 	<ul style="list-style-type: none"> 優先受験 受験者の不自由の度合いを考慮して面接室に誘導し、優先的に面接を受けてもらう措置。スピーキングテストの実施方法は通常通り。 ※一般同室（優先受験） 	<ul style="list-style-type: none"> 英検2020 2 days S-Interview受験上の配慮申請 障がいの程度を証明する書類（障害手帳のコピー、医師の診断書等）

【カ】その他の配慮事項（【ア】～【オ】の区分以外の者）

対象となる者	全ての技能において配慮する事項	配慮する事項（例）			必要な提出書類	
		リスニング	リーディング	ライティング		
器質性、運動障がい等で特別措置申請をされた方	<ul style="list-style-type: none"> 介助者の同伴（試験中は除く） 	<ul style="list-style-type: none"> (RL)試験については、発声を必要としないため、音声言語障がいの方への特別な対応は不要 			<ul style="list-style-type: none"> 筆談 受験者の状況により、Q&Aについては質問に対する応答を英文で書いて解答。 ※応答記入時間を設定（級・設問により異なる） 発話への配慮 話がつかまる、大きな声でないなどの状況を面接委員に伝え、注意深く受験者の発話を聞く、受験者の発話が止まってしまっても解答を促すような声掛けを行わずに制限時間まで待つ、受験者に大きな発声を促さない等の配慮。 	<ul style="list-style-type: none"> 英検2020 2 days S-Interview受験上の配慮申請 障がいの程度を証明する書類（障害手帳のコピー、医師の診断書、状況報告書等）
吃音症その他で特別措置申請をされた方						